

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	○理念の共有と実践 常に職員全員が理念を共有し、理念に基づいたケアの実践を行う	全職員の理念の共有と実践の継続	今まで通り毎月のミーティング時、ケアカンファレンス時に、入居者様一人ひとりのケアを『理念』をもとに職員全員で話し合い共有していくことで『共有』と『実践』を継続していく	6カ月
2	2	○事業所と地域とのつきあい 隣近所の方との挨拶などは行っているが、日常的な交流を持つ機会が少ない	地域の方々との交流を積極的に行なっていく	a.地域のボランティアへの積極的な働きかけを行なう(当月、地域の方がうどんを打ちに来てくれることになった) b.地域の文化祭に作品を出品する、郵便局に作品を展示することで地域の方へ事業所の存在を知って頂き、交流を深めていく	12カ月
3	35	○災害対策 災害時に地域の方々に協力して頂けるような体制を築いていく	地域住民との協力体制の充実を図る	a.運営推進会議を通じて、災害時に協力して頂きたい事などを具体的な呼びかけを継続してお願いし、地域の方への理解・協力を深めていけるよう働きかけていく b.非常時の備蓄用品の点検を年2回の消防訓練時に行う	12カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)